



第5回 TCU音楽フェスティバル

コロナで中止続きだった音楽フェス、 4年ぶりに復活

TCU音楽フェスティバル実行委員会 委員長

理工学部 電気電子通信工学科 3年 堀 継真

2023年4月19日(水)、26日(水)の2日間にわたり、世田谷キャンパス18号館3階にてTCU音楽フェスティバルが開催されました。TCU音楽フェスティバルは、都市大に所属する音楽系の団体同士の交流と、新入生にそれら団体の特徴を知ってもらい、加入を促進することを目的としています。今回は、実に4年ぶりの開催ということで、過年度の資料を頼りに開催を模索する段階から始まりました。

都市大には音楽系の団体が複数ありますが、今回は久々の開催だったので、ひとまず軽音楽系の6団体のみに出演してもらうことにしました。1日目は6団体それぞれから1バンドずつ、2日目は6団体それぞれの別の1バンドに出演してもらいました。コロナ禍の影響もあり、都市大の課外活動団体全体への加入者が減少している状況の中で、今年こそは当イベントを開催して課外活動への加入の機運を高めたかったのですが、2023年に入る前から開催の準備を始めました。当初は1号館で開催する予定でしたが、会場となる教室からの音漏れの対策が十分にできないことがリハーサル時にわかったため、本番は18号館に場所を変更しての開催となりました。18号館は世田谷キャンパスの他の棟とは離れており、また開催が水曜日の午後だったこともあって、新入生がどの程度来

てくれるのか不安でした。しかし結果は、2日間合わせて220名以上の新入生が来場してくださり、会場はほぼ埋まり盛況でした。そして、大きな事故や問題もなく本番を終えることができました。

イベントに関する実行委員会側のノウハウもコロナ禍で失われかけていたので、今回はとにかく準備に余裕をもって進めることを意識して取り組みました。過年度資料を見ると、例年は吹奏楽団や文化団体連合会の他の音楽系の団体も参加していたということがわかり、さらに今年の新入生の反応もよかったので、来年以降はもう少し規模を拡大して、例年と同じかそれ以上の規模にして開催していきたいと考えています。会場や開催日程など、振り返ればもう少し上手く対応できたかなと思う部分もあるので、それらを来年の課題として引き継ぎ、よりよいイベントにしていきたいです。

最後に、大学関係者の皆様、出演してくださった軽音楽団体の皆様、放送会の皆様、文化団体連合会の先輩方、その他たくさんの方々にご支援をいただいたおかげで、無事にこのイベントを開催できたことに感謝申し上げます。来年以降も開催していくと思いますので、その際はまたご支援のほどよろしくお願いいたします。

事務局だより

昨年4月より2期目の学生部長を拝命し、併せて後援会事務局長を務めております。本学は昨年より2キャンパス体制となり、今年からは8学部・2研究科に約8000人の学生が学んでいます。一昨年から引き続き新型コロナウイルス感染症は、法律上5類感染症に移行されました。授業は原則対面となり、キャンパスに学生が戻って参りました。これも偏に皆様のご協力によるものと、この場を借りて心より御礼申し上げます。

この一年間に後援会からご支援いただきました活動につきまして、簡単にご報告申し上げます。例年の学園祭、体育祭などの大学

行事、課外活動、就職活動などに加え、武道場改修援助、朝活応援企画100円朝食などへもご支援いただきました。

後援会は、すべての学生に対して、安定した学生生活を送ることができるよう、入学から卒業までの間、きめ細かなサポートを行っております。今年度も引き続き、会員の皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学生部長(後援会事務局長) 理工学部 自然科学科 教授
飯島 正徳

